



「コミュニティユニオン東京」ニュース N0148号 2022年6月24日
 170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館1F
 TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp
<http://www.cutokyo.jp> 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
 「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

第14回定期大会を 全支部目標達成で 1700人で迎えましょう

増加する個別労使紛争に 前進をつくり結成15周年をめざそう

CU東京は7月23日、第14回大会を開きます。CU東京は増加する個別労使紛争に答え、地域に根ざした、「新しい労働運動」に取り組んできました。労働組合が減少する中で、働く人、一人一人に寄り添う「駆け込み寺」です。

現在1600人を超え、職場分会も増えました。共済活動も大きくなり組合員を支えています。

地域の労働運動の活性化を担っています。CUを支える輪も広がりました。大会が目まぐるしく注目されています。支部の活動を交流し、展望を話し合います。さらに前進をつくり結成15周年をめざします。

新リーフ渡し、組合員に広げて つながりある人に訴えよう

いよいよ、月間はまさに最終盤です。

6月20日現在、拡大数は68人・達成率61%、4支部が目標達成、残44人です。とくにあだち支部は事業所での労組結成めざして11人拡大、併せて16人と超過達成しました。

拡大月間終盤にむけて全支部がエンジン全開し、必ず目標達成しましょう。様々な条件を生かし、拡大を成功させ、定期大会を迎えましょう。

〈執行委員会の発言から〉

江戸川 宣伝行動で通りがかりの人がリーフ5枚持ち帰る。

練馬 新組合リーフ3000枚を地域に配布
 こうとう 現在拡大は3人、集会参加した仲間にも声かけている。

あだち 訴訟準備の場外馬券売り場整理員など11人がまとまって11人加入。「たたくいは仲間が必要と、CUあだちとして手紙をとどけ、職場の仲間を拡大する。

CUあだちが届けた手紙

先日は、皆様遠方から当事務所を訪問され、大変ご苦勞様でした。

裁判の準備もあり、何かと多忙の折かと存じます。これからの課題達成においても仲間の存在は大きいです。この機会にぜひ多くの方に加入していただき運動を盛り上げたいと思っております。私共々皆様とよく相談をして共に頑張ります

資料は20部ほど同封いたしました。ご活用ください。

CU東京 第14回定期大会

7月23日(土)



昨年の第13回大会

けんせつ
フラザ
東京
11時開会

〈支部大会開かれる〉

第4回大会開催される！ 次期大会までに50名を目標に 豊島支部



CU豊島支部第4回定期大会は、6月11日午後、東京労働会館5階会議室で委任状も含めて、19名の参加で行われました。

大会ではCU東京の平山副委員長から「CU東京運動とは何か！」と称しての講演があり、この中で「CU東京運動がめざすものは、従来の労働運動の組織を、まず先に考える運動ではなく、個人の尊厳を大切にする新しい労働運動である」ことが強調され、マルクスを引用しながら、「労働運動の最終目標は賃労働の廃止・労働者階級の解放」であり、そのための「地域における共同」と「拠点づくり」が大切であることを話され、コロナ禍の中で新自由主義の破綻が明確になった今こそ、CU運動の出番であることが強調されました。

その後、この間1年間で2.5倍の36名まで拡大したことが報告され、「6月末までに10人の拡大」「次期大会までに50人をめざす」ことをふくむ活動方針を全員の拍手で確認し、新役員を選出後、土多副委員長の団結ガンバローで終わりました。

終了後の懇親交流会では、参加者からは「初めて会議に参加した、新しい労働運動という言葉が新鮮だった」「拡大はどのようにやるのか、相談活動だけなのか？」などの意見が出され、次期大会へ向けて頑張る決意が語られました。

大会で確認された新役員は		
執行委員長	作田	信義（再）
副執行委員長	土多	松雄（再）
書記長	須永	勇（新）
書記次長	欠員	
会計	熊谷	雅敏（再）
執行委員	平塚	雅敏（再）
〃	松崎	由美子（新）
〃	吉田	君江（新）
〃	滝沢	敬二（新）
会計監事	市川	康世（再）

2年ぶりに組合員が 集まっての開催 渋谷支部



CU東京渋谷支部は、結成10周年となる第11回定期大会を、6月12日に笹塚区民会館にて行いました。

来賓としてCU東京本部より宮本一副委員長にご挨拶いただきました。昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で参加者を執行委員に限定した大会だったため、2年ぶりに組合員が集まっての開催となり、参加は14名（来賓含む）でした。

大会では参加の組合員一人ひとりから発言してもらい、それぞれが普段感じていることや思いなどを交流することができました。

議案・決算・予算の採択と役員選出を行い、団結がんばろうで閉会となりました。

大会後は昼食の後、笹塚駅前にて宣伝を行いました。新しく作成した横断幕を掲げ、

「最低賃金は1500円以上に」「憲法を守ろう」とアピールしました。

選出された役員は次のとおりです

執行委員長	伊藤 栄江 (新)
副執行委員長	松浦 由紀子 (再)
書記長	田辺 勝彦 (再)
特別執行委員	海崎 治代 (新)
執行委員	荒井 桂子 (再)
	丹野 典子 (再)
	井上 敬亮 (再)
	高田 京子 (新)
会計監査	田中 重一 (再)



東京労働相談情報センター」主催で学習会を23人参加で開きました。

西田穰弁護士講演の「それはパワハラです！」では、裁判での認定は、被害者が嫌がらせを「執拗＝繰り返す」に受けた場合にされる事例が多い。労働トラブル相談士試験は、○×回答で法律の理解の違いから全問正解は難しかったです。

模擬労働相談は、①相談者の状況把握、②会社への要求項目の整理で、参加者を4班に分けて討論し代表者が会場で発表する方式をとり、参加者全員が発言できる楽しい学習会となりました。

CU東京執行委員会で 共済拡大学習会



4月22日(金)CU東京執行委員会で「東京労働共済の学習会を桜保険事務所の宋さんと東京労働共済会佛木さんから共済制度について学びました。共済は財政活動としての役割もあり、共済制度を活用して運動の輪を広げることの重要性などパワーポイントや資料を使って話されました。支部でも学習しましょう。

「200人共済対話キャンペーン」を取り組んでいます。チラシ活用し案内ください。

楽しく学べた ～パワハラ・労働相談学習会～ 江戸川支部

6月11日(土)午後2時より江戸川文化センター会議室にて「江戸川区労連・CU江戸川・

「原発ゼロ」の日本の実現を めざす運動

東京電力福島第一原発事故から11年目に入りました。いまだふるさとに戻れない人たちが8万人近くもいます。福島県民、原発事故被害者に更なる被害と負担を押しつける状態が続いています。

東京電力福島第1原発事故で避難した住民らが、国に損害賠償を求めた訴訟の判決が17日、最高裁でありました。「同様の事故が発生しなかったであろうという関係を認めることはできない」として、国の賠償責任を認めませんでした。

日本政府は改定した第6次エネルギー基本計画で原発と石炭火力に固執する政策を打ち出

し、原発に依存するエネルギー政策を既成事実化しようとしています。これは国内だけでなく国際世論からも大きな反発を招いています。

この最高裁判決はこの後につづく原発事故訴訟の審理に影響を及ぼすだけでなく、原発がひとたび重大な事故を起こせば、いかに長期にわたって広い地域にはかり知れない被害を及ぼすかを司法の場で明らかにするものであり、「原発ゼロ」の日本の実現をめざす運動にとって大きな節目となります。

労働者の要求に応える 政策の候補者を国会に —投票に行こう

政治を変えることによって実現できる要求、制度的賃金の底上げ・全国一律最低賃金 1500 円の実現、総合的なコロナ対策、医療・公衆衛生体制の拡充など、政治を変えることによって実現できます。

物価の高騰に対応した緊急の消費税 5%への減税、全国一律最低賃金時給1500 円の実施、中小零細事業所に対する社会保険料負担の減免、雇用創出と脱原発・再生可能エネルギーへの転換を結合した政策、社会保障・年金制度の拡充など、労働者、労働組合の要求に応える政治を実現しましょう。投票に行きましょう。

野党共闘の岸本さん CU東京推薦 杉並区長に当選



杉並区長選は20日に開票が行われ、CU東京が推薦した無所属新人でNGO政策研究員の岸本さとこさん（野党共闘・立民、共産、れいわ、社民、生活者ネット推薦）が、現職の田中

良氏、新人の田中裕太郎氏の2人を下し、初当選しました。投票率は37・52%（前回32・02%）でした。勝因について「トップダウンではなく、区民と一緒にやっていくという姿勢が女性に支持されたのではないかと分析。僅差の勝利については「投票してくれた人、しなかった人、みんなで区政を支え、議論しながら区政を行っていきたい」、「公共の再生をスローガンに、地域社会の中に雇用を創出していきたい」と話しました。

選挙戦では岸本氏は学校給食無償化など子供視点の政策や、住民との対話を重視したまちづくりなどを掲げ、支持を広げました。中野区長選勝利につづく勝利で、目前の参議院選挙を励ます結果になりました。

■サントリーが「桜を見る会」に膨大な酒類を無償提供していました。酒税が国会で論議されようとしていた時です。酒で政策が変更されました。安倍氏は「桜を見る会」に関し、繰り返し虚偽答弁をしていました。参院選目前です。腐敗した政治を続ける自公政権には厳しい審判が必要です。わたしはお酒を欠かさないので、サントリーをやめ、キリンに代えました。政治も変えましょう

■労働相談で、他の組合に所属の人から、相談されることが少なくありません。会社からの雇用継続の面談が迫っていました。組合が相談にのってくれないと言います。明日に迫った日、電話で聞ける範囲でアドバイスしました。翌日、雇用継続でき、「親切に相談乗っていただきました」とうれしいメールが届いていました。CUは働く人みんなの「駆け込み寺」です。

■あだちの高島さんから「11人がまとまって加入した」と電話がありました。すでにあだちは目標を達成しており、目標の3倍を超える加入になりました。組合員拡大月間は終盤を迎えています。16日現在68人（61%）です。あと44人で達成です。組合員に呼びかけやり抜きましょう。1700人で第14回大会を迎えましょう。力を貸して下さい。